

子育て相談員だより  
2024. 3月  
No.60



〒270-1516  
千葉県印旛郡栄町安食938-1  
ふれあいプラザさかえ 1階  
子育て包括支援センター 子育て相談員  
URL <http://www.town.sakae.chiba.jp/>  
Eメール [kosodate@town.sakae.chiba.jp](mailto:kosodate@town.sakae.chiba.jp)

## ありがとう

平成元年4月から相談員だより（どらまめっこだより）を書き始めて5年。今月で60号です。これを読んでくださっているのは子育て中の方が大半だと思いますが、子育てだけでなく、その時の社会背景に関連した話題など、みなさんにお伝えしたいことを掲載してきました。情報発信やそれを受け取る方法は時代とともに変化しています。現代では新聞やテレビのニュース、雑誌、またこのようなおたよりの文字を読むより、SNSでわからないことを調べたり、情報を得ることが多いかもしれませんね。

ただ今後、お子さんの園や学校関係書類、生活の中で必ず文書で対応処理しなければならないものが出てきます。活字離れと言われていますが、SNSに頼りすぎず、紙面文字から情報を読み解く力もなくさないでください。

また、時間の効率利用（タイムパフォーマンス=タイパ）としてSNSや映画など倍速視聴を利用する人もいますね。タイパとしては向いていますが、細かい情報を見落とししまったり、感情移入しにくくなったり、推察力などを習得する機会を無意識のうちに失うリスクもあると言われています。健康への影響も懸念されているので、上手に利用するようにし、くりかえしお伝えしますが、情報リテラシー※を磨きましょう。

今月号をもって、相談員だよりを終了します。今までの記事はアップRホームページ→「子育て情報誌」をご覧ください。また、役場福祉・子ども課、キッズランド、子育て支援センターさくらんぼ、住民活動支援センターに全記事ファイルがあります。

〜〜新しい発信はまたお知らせします〜〜

※情報リテラシー：取得したさまざまな情報を適切に活用できる基礎能力



読売新聞にタイトル「余白の力」が連載されました。

「余裕」という意味合いがありますが、「余白」という言葉がなかなかいいな…と。

効率性ばかりが重視される現代に、一見無駄に思えることやゆとりを大事にするという内容で、さまざまな職種の人たちが自分の思う余白について語る記事でした。

<あなたの余白とは…>車のハンドルやギアの遊びのようなもの。遊びがなければ部品は早く消耗するし路面の形状によってはハンドルをとられる。物事を円滑に進めるために意図的に余白をつくるのが大事。カーナビに頼らないで、近道より面白い道を走ってみる。必要なさそうな機械を作ってみる。余白に目を向ければ見えるものが違ってくる。好きなことに没頭することが心の余白になる。などそれぞれ思うところの“余白”を大事にしていました。

みなさんも心と体の余白を見つけて、笑顔のある毎日をおくってくださいね。

☆子育て情報はこちらから『栄町子育てガイドブック』

